

張出車道 ロードプラス

■ 特長・ポイント

山側地山の掘削不要

●張出による谷側への道路拡幅のため、山側地山の掘削が不要あるいは低減できます。

早期交通開放

●プレキャスト製品を使用するので、仮設工事が少なくなり、工事期間が短くなります。

大幅なコスト低減

●既存擁壁の天端の一部を除去してブロックを設置するため、擁壁の再構築が不要となり、大幅なコスト低減が図れます。

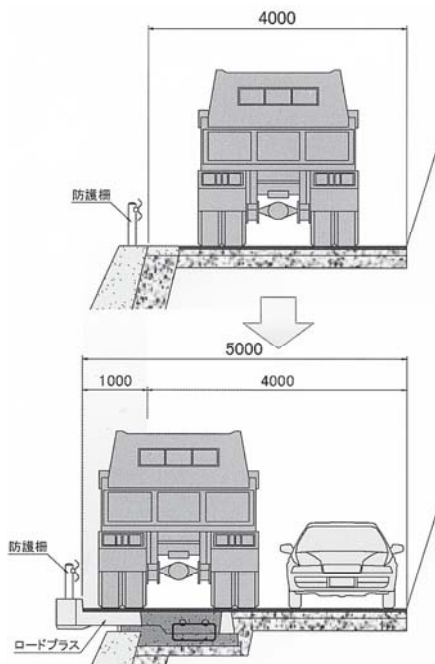
車両用防護柵に対応

●車両用防護柵(B種・C種)に対応しており、支柱取付用Pタイプの設置スパンにより車両用と歩道用のどちらの防護柵にも対応できます。

地域特性に応じた道路拡幅

●地域特性に応じて、大型車両仕様または中型車両仕様の対応が可能です。

山間部など道路狭小部における1m程度の小規模な道路拡幅を目的とした簡易張出式道路拡幅工法です。

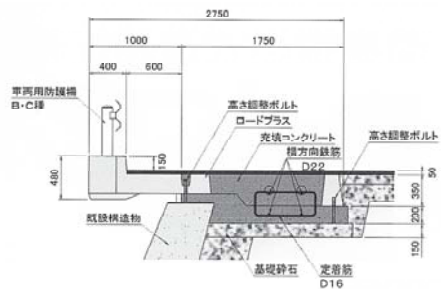


1m程度の道路拡幅で、大型車、小型車の
すれ違いが可能になります。

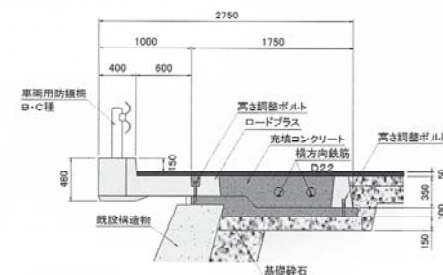
※張出部の自重および上載荷重の増加により、別途下部工
(既設擁壁および杭など)の検討を行う必要があります。
参考：増加荷重の目安(延長1m当り)(T-25の場合)
【常時】鉛直荷重:55kN/m
【衝突時】鉛直荷重:34kN/m、水平荷重:6kN/m

● 標準施工断面図

■ 大型車両仕様 [T-25対応]



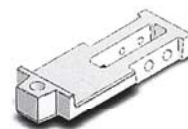
■ 中型車両仕様*



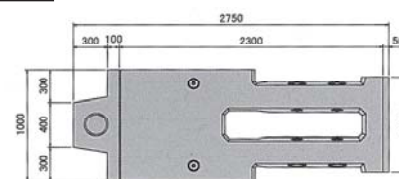
※中型車両、緊急車両を含む総重量8t程度までの車両を対象としています。

● 製品寸法図

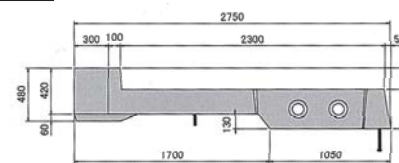
■ P-タイプ (支柱取付用)



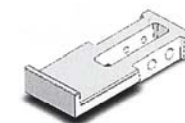
■ 平面図



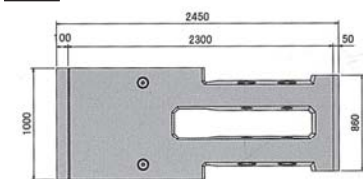
■ 側面図



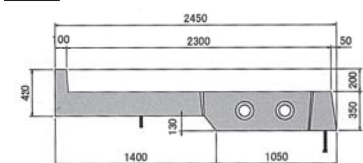
■ F-タイプ (フラット)



■ 平面図

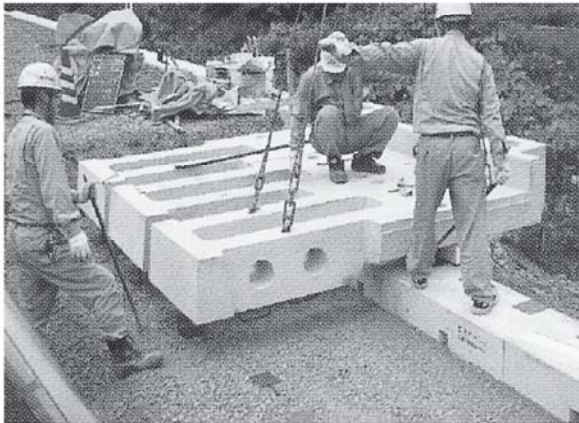


■ 側面図

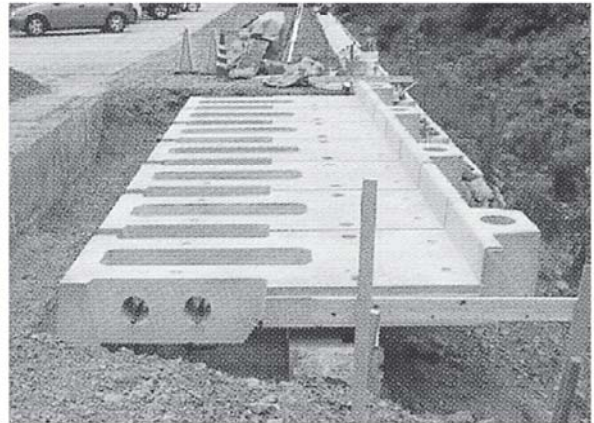


※形状寸法及び仕様は予告なく変更する場合があります。

●試験施工



設置状況



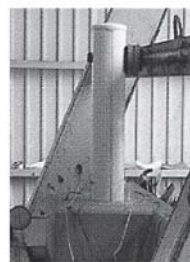
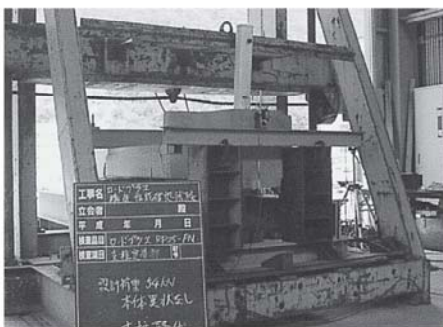
設置完了



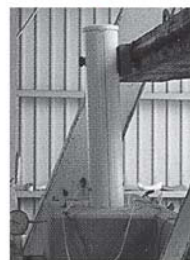
完成(車両走行イメージ)

●強度確認実験

■水平載荷実験



載荷前

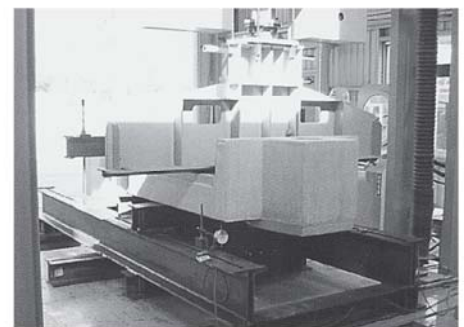


支柱降伏状態

結果

荷重項目	荷重(P)	状態
規格荷重 (最大荷重)	54kN	本体異状なし 支柱降伏

■鉛直載荷実験



結果

荷重項目	荷重(P)	状態
規格荷重	70kN	異状なし
—	95kN	ひび割れ確認
最大荷重	373kN	破壊